

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



4K8K

4K・8K放送対応

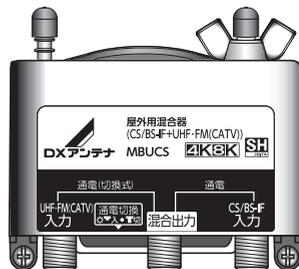
屋外用混合器

CS/BS-IF + UHF・FM (CATV)

(1032~3224MHz) (10~770MHz)

全端子通電形

LEDランプ付通電切換スイッチ仕様



MBUCS

本製品は、BS・110度CS 4K・8K放送(3224MHz)に対応しています。[2K(現行の放送)にも対応しています。]

付属品



F-5接栓(リング付) 防水キャップ
…3個 …3個

注)木ネジ(板壁取付用)は、工場出荷時本体に取り付けています。

製品の特長

- CS/BS放送とケーブルテレビまたはUHF放送の電波を混合します。(地上デジタル放送対応)
- CS/BS-IF(1032~3224MHz)入力端子と混合出力端子間は常時通電仕様。BS・110度CSアンテナに電源を供給します。
- UHF・FM (CATV) 入力端子と混合出力端子間は押すと光るLEDランプ付通電切換スイッチを採用。プースターを使用する場合に便利です。
- マスト取付金具はナット1個締めにより、施工の時間と時間を大幅に削減します。
- ケース内はダイカスト構造により外来ノイズをブロックします。
- 端子間隔は幅広仕様で、配線作業の効率がアップします。
- 取付適合マスト径はφ22~φ49mm(20A~40A)に対応。φ49mmを超える場合は市販のステンレスバンドを専用穴に通して取り付けられます。壁面取付も可能です。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な注意事項		水ぬれ禁止		接触禁止		指示を守る
	一般的な禁止事項		機器の分解禁止				



警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



- 不安定な場所に設置しないでください。落ちたりして、けがの原因となります。



- 高所などに設置する場合は、足場と安全を確保して行なってください。落ちたり、すべったりしてけがの原因となります。



- 万一内部に水などが入った場合は、まずこの製品に接続している電気製品などの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- この製品を調理台の付近など高温になる場所で使用しないでください。燃えたりして、火災や故障の原因となります。



- この製品に接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあります。同軸ケーブルなどを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)引っぱったりしないでください。火災や感電の原因となります。



- 同軸ケーブルなどが傷んだとき(心線の露出、断線など)は、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにこの製品に接続している電気製品の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。



- この製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れることがありますので、途中には通電形機器以外は挿入しないでください。回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。また、通電形機器を挿入する場合は、通電端子をよく確かめてお使いください。



- この製品のケースを開けたり、分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。



- 雷が鳴り出したら、この製品には触れないでください。感電の原因となります。



注意

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、指定している力(トルク)で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。



- お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。溶けたり、変質することがあります。お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾を使用する際には、その注意書に従ってください。

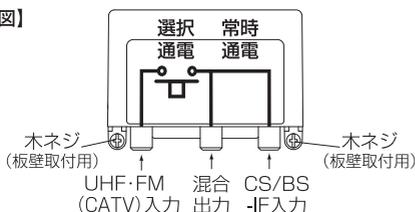


お取扱いの前に

- 結線や取り付け作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行なってください。
- 通電は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後に行なってください。
- UHF・FM (CATV) 入力端子とCS/BS-IF入力端子、混合出力端子を間違えないように接続してください。間違えると映像が映りません。
- CS/BS-IF入力端子と混合出力端子間は、LEDランプ付通電切換スイッチの操作に関係なく常時通電されます。
- 付属の防水キャップはそのまま同軸ケーブルを通してください。
- 4K・8K放送をご覧いただく場合は、4K・8K放送対応のBS・110度CSアンテナとテレビなどが必要です。また、3224MHzまで対応する同軸ケーブルや分配器などを使用してください。

各部の名称

【正面図】

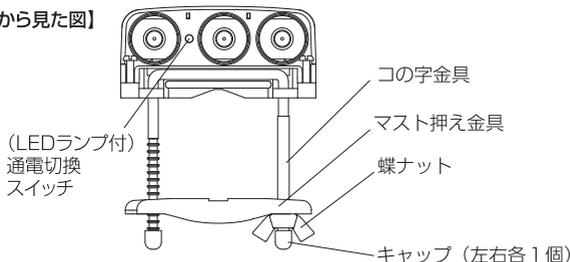


<各端子の通電仕様について>

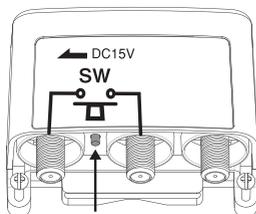
混合出力 — CS/BS-IF入力間	常時通電
混合出力 — UHF・FM (CATV)入力間	選択通電※

※詳細はこのページの「通電切換スイッチの操作方法」をご覧ください。

【下から見た図】



通電切換スイッチの操作方法



カチッとなるまで押しってください

「切」非通電
消灯 (出荷時)

「入」通電中
スイッチが緑色点灯 (注)

UHFブースターを使用する場合、左図のようなスイッチの操作により、UHF・FM (CATV) 入力端子側に混合出力端子からDC15Vを通電させることを選択できます。

(注) LEDランプはこの製品単体では点灯しません。(UHFブースターの電源部等からDC15Vが供給されないと点灯しません。)

(注) UHF・FM (CATV) 入力端子側にUHFブースター等を使用しない場合は、通電切換スイッチを必ず「切」非通電(消灯)にしてください。

取付方法

マスト取付(マスト取付金具、市販のステンレスバンド)、および壁面取付が可能です。

〈マスト取付の場合〉φ22~49mmまでのマスト

1

①ゆるめる

コの字形金具

②倒す

図のように蝶ナットをゆるめてコの字形金具を90度倒してください。

2

マスト押え金具

蝶ナット

コの字形金具

図のようにマスト押え金具の一方をはずします。

3

〈上から見た図〉

本体

マスト押え金具

締める作業はこの1か所のみです。

取付マスト径の目安

φ22mm	
φ25mm	
φ27mm	〜 φ30mm
φ34mm	〜 φ40mm
φ42mm	〜 φ49mm
φ49mm	

あらかじめ、設置するマスト径に合わせて、13段階の溝からマスト押え金具をはめる位置を決めておきます。

4

マスト押え金具

本体

マスト

カギ穴

溝(コの字形金具)

矢印の向きにマストを挟むように本体とマスト押え金具ではさみます。

上から見た図

(注1) 本体、マスト、マスト押え金具の中心を必ず合わせてください。

このとき、本体とマスト押え金具が、ほぼ平行になるように上記③で決めた溝に、カギ穴を引っ掛けてください。

マスト押え金具を矢印の方向にスライドして、奥までしっかり引っ掛けてください。隙間ができると脱落や事故の原因になります。

5

蝶ナットをしっかり締め付けて完了です。

締付トルク1~1.5N・m

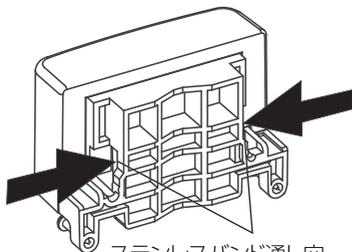
奥までしっかり引っ掛けてください

ココまで

取付方法 つづき

〈マスト取付の場合〉φ49mmを超えるマスト

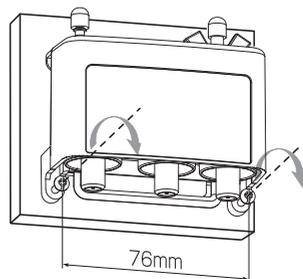
φ49mmを超えるマストに取り付ける場合は、市販のステンレスバンド（幅10mm）を本体裏面の側面穴に通して取り付けてください。（コの字形金具は黄色いキャップと蝶ネットをはずして本体から取りはずしてください。）



ステンレスバンド通し穴
（左右どちらからでも通せます）

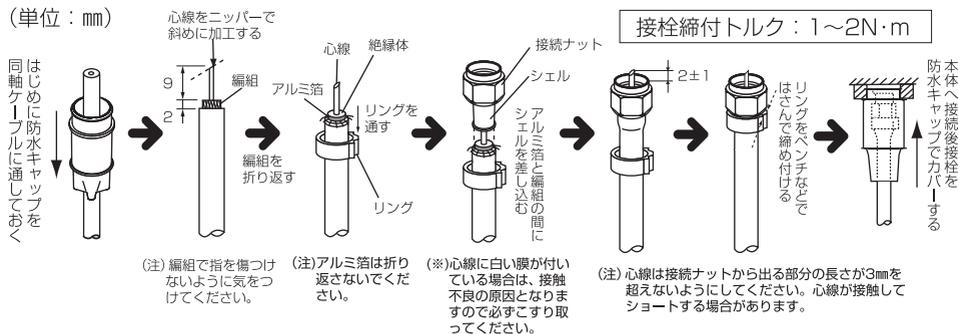
〈壁面（板壁）取付の場合〉

本体に付いている木ネジを
⊕ドライバーを使用して
板壁等に取り付けてください。



F-5接栓（付属品）への同軸ケーブル接続方法（5C相当ケーブル用）

（単位：mm）



- 防水キャップ（付属品）は同軸ケーブルの先端を加工する前に通しておいてください。（周囲が低温時等、ケーブルを通しにくい場合は強く押し込んでください）
- 4K・8Kに対応した低損失の同軸ケーブルを使用してください。
- 同軸ケーブルの先端加工をする場合、心線、編組に傷をつけますと断線の原因になりますからご注意ください。また心線と編組は絶対に接触しないようにご注意ください。
- 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線が曲がっていないかよく確かめ、また心線を曲げないように接続してください。
- 防水キャップにはビニルテープを巻かないでください。雨水がたまって故障の原因となります。
- 取付後、同軸ケーブルが抜けたりしないようリングをしっかり締め付けてください。
- 本体へ接続するときは、端子から接栓がはずれないようにしっかり締め付けてください。

※他の種類のケーブルを使用する場合は、使用するケーブルに適合した接栓をご使用ください。また防水キャップは製品本体に奥まで確実に差し込んでください。内部に雨水などが入ると故障の原因となります。

使用上のご注意

- 入力端子と混合出力端子間が通電仕様となっています。通電容量は**全端子合計**でDC15V・0.8A以下です。この混合器に接続する機器側の取扱説明書やカタログの電圧・消費電流を確認してください。
- UHF・FM (CATV) 入力端子側にUHFブースターを使用しない場合は、**通電切換スイッチを必ず「切」非通電 (消灯) にしてください**。通電 (スイッチが緑点灯) で使用すると回路がショートして映像が映らなくなり、テレビ等接続している機器の故障の原因となります。

規格特性

入力端子	使用周波数 (MHz)		通過帯域 損失 (dB以下)	入出力 VSWR (以下)	阻止帯域 減衰量 (dB以上)	インピーダンス (Ω)		質量 (g)
						入力	混合出力	
UHF・FM (CATV)	10 ~770	10~76	1.0	1.6	35	75	75	200
		76~222	1.3	1.6				
		222~770	1.5	1.8				
CS/BS-IF	1032 ~3224	1032~1489	2.0	2.0	30	75	75	200
		1489~2150	2.0	2.0				
		2150~2681	2.0	2.0				
		2681~3224	3.0	2.5				

- 通電容量は全端子合計でDC15V・0.8A以下です。
仕様は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

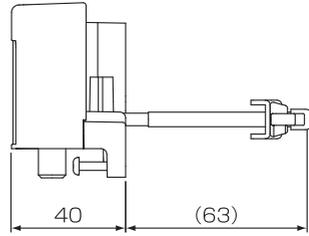
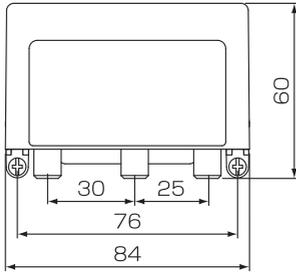


4K・8K放送対応マークは、BS・110度CS4K・8K放送 (3224MHz) に対応した機器であることを示します。

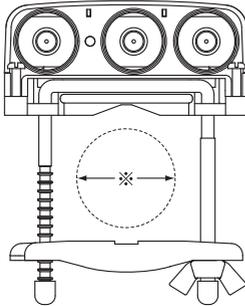


SHマーク(スーパーハイビジョン受信マーク)は、BS・110度CS右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人 電子情報技術産業協会が審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパーハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

外形寸法図



(単位：mm)



※取付適合マスト径：
φ22～φ49mm
(20A～40A)

※この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

カスタマーセンター  **0120-941-542**

(受付時間 9:30～17:00 夏季・年末年始休暇は除く)

携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合

03-4530-8079

お昼時間も土・日・祝日もご利用ください!

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1404)